

平成28年沖縄県食中毒発生状況

No	発生日	発生場所	摂食者数	患者数	原因施設 分類	原因食品 分類	原因食品 (詳細)	食中毒の 種類	病因物質 (詳細)	血清型等
1	3月11日	自宅	10	1	家庭	魚介類	イッテンフエダイの魚汁(推定)	自然毒(動物性)	シガトキシン	
2	3月14日	自宅等	1	1	家庭	魚介類	ハコフグの肝臓(推定)	自然毒(動物性)	バリトキシン様物質	
3	3月28日	自宅	3	3	飲食店	複合調理食品	3月26日に提供された食事	細菌性	カンピロバクター	ジェジュニ
4	3月31日	自宅	2	2	販売店	魚介類	3月30日に購入したバラハタのアラの煮付け(確定)	自然毒(動物性)	シガトキシン	
5	4月3日	自宅	1	1	不明	魚介類加工品	不明	寄生虫	アニサキス	
6	4月11日	自宅	不明	1	不明	不明	不明	細菌性	黄色ブドウ球菌	エンテロトキシンB産生型
7	4月18日	自宅	1	1	家庭	魚介類-その他	バラフエダイの魚汁(推定)	自然毒(動物性)	シガトキシン(推定)	
8	5月4日	宿泊先等	17	11	飲食店	不明	5月3日に提供された食事(推定)	ウイルス性	ノロウイルス	G II
9	5月6日	自宅	7	2	家庭	魚介類加工品	バラハタ唐揚げ、アラの味噌汁	自然毒(動物性)	シガトキシン類	
10	5月23日	自宅等	376	217	飲食店	複合調理食品	ニガナの白和え(確定)	細菌性	その他の病原大腸菌	Escherichia albertii
11	6月2日	学校等	29	16	飲食店	複合調理食品	ポーク卵おにぎり(推定)	細菌性	黄色ブドウ球菌	エンテロトキシンA、B産生型
12	6月15日	自宅等	103	30	飲食店	複合調理食品	6月13～16日に提供された弁当	ウイルス性	ノロウイルス	G II 4
13	7月2日	職場等	32	9	飲食店	複合調理食品	7月2日に提供された弁当(推定)	細菌性	黄色ブドウ球菌	エンテロトキシンA、C産生型
14	7月7日	自宅等	1	1	不明	魚介類加工品	不明	寄生虫	アニサキス	
15	7月24日	南部	28	5	飲食店	不明	不明	細菌性	カンピロバクター	ジェジュニ
16	7月25日	自宅等	55	28	飲食店	その他-食品特定	さとうきびジュース(確定)	細菌性	腸管出血性大腸菌	O157 VT2
17	7月28日	自宅等	2	2	飲食店	肉類及びその加工品	串焼きの盛り合わせ、鶏レバーのたたき(推定)	細菌性	カンピロバクター	ジェジュニ
18	8月16日	自宅等	35	8	家庭	不明	8月16日に提供された食事(推定)	細菌性	黄色ブドウ球菌	エンテロトキシンA産生型
19	8月17日	自宅等	88	18	飲食店	複合調理食品	8月17日に提供されたオードブル	細菌性	黄色ブドウ球菌	エンテロトキシンA、C産生型
20	9月1日	自宅等	3	3	飲食店	複合調理食品	8月29日に提供された食事	細菌性	カンピロバクター	ジェジュニ
21	9月11日	自宅	不明	2	家庭	魚介類加工品	イッテンフエダイの魚汁、刺身、バター焼	自然毒(動物性)	シガトキシン	
22	9月19日	自宅等	4	3	飲食店	肉類及びその加工品	鶏もも素揚げ、鶏レバー串焼き(推定)	細菌性	カンピロバクター	ジェジュニ
23	10月6日	宿泊先等	8	5	旅館	複合調理食品	10月4～5日に提供された食事	ウイルス性	ノロウイルス	G II 4
24	10月7日	自宅等	16	14	飲食店	複合調理食品	10月6～7日に提供された弁当	細菌性	サルモネラ	O7 (S.Braenderup)
25	10月10日	自宅等	31	7	飲食店	不明	10月8日に提供された食品	ウイルス性	ノロウイルス	G II
26	10月13日	自宅等	1	1	家庭	魚介類	マグロの刺身	化学物質	ヒスタミン	
27	11月18日	自宅等	6	2	不明	不明	不明	細菌性	カンピロバクター	ジェジュニ
28	12月12日	自宅等	4	4	不明	不明	12月11日にハンバーガーフェスタで提供された食品	細菌性	サルモネラ	S.Typhimurium
29	12月12日	自宅等	4	3	不明	不明	不明	細菌性	カンピロバクター	ジェジュニ
集計			868	401						

※那覇市を除いたデータになります